

※38回 2級 内1

- ・少数のサンプルで特性を把握するには、

サンプルが母集団に対して 偏っていない ことが重要
①

(1) イ

- ・確率的に公平にするために 乱数表 を用いることがある
②

(2) エ

- ・工程を層別にサンプリング → 層別サンプリング法
③

(3) カ

- ・層別サンプリングは

層内変動が 大きく ④ } のが良い
層内 " が 小さい ⑤ }

(4) エ

(5) イ

- ・選択した層の全部をサンプリングする

集落サンプリング法 は
⑥

(6) ア

層内変動が 小さく ⑦ } のが良い
層内 " 大きい ⑧ }

(7) ウ